

12 学校法人獨協学園 獨協医科大学埼玉医療センター

病院の概要

- **医師数 (研修医除く)** 416名 (うち指導医数 156名)
- **病床数** 928
- **研修医数** 1年目 47名 2年目 46名
- **昨年度マッチング受験者数** 150名
- **研修医の主な出身大学** 秋田大学、旭川医科大学、岩手医科大学、金沢大学、川崎医科大学、北里大学、九州大学、杏林大学、熊本大学、群馬大学、高知大学、埼玉医科大学、佐賀大学、滋賀医科大学、信州大学、聖マリアンナ医科大学、帝京大学、東海大学、東京医科大学、東京女子医科大学、東邦大学、獨協医科大学、新潟大学、日本医科大学、日本大学、浜松医科大学、兵庫医科大学、山形大学、山口大学、山梨大学、ハンガリー国立ペーチ大学
- **診療科** 糖尿病内分泌・血液内科、呼吸器・アレルギー内科、消化器内科、循環器内科、腎臓内科、脳神経内科、小児科、こころの診療科、皮膚科、総合診療科、外科、整形外科、心臓血管外科、呼吸器外科、産科婦人科、眼科、耳鼻咽喉・頭頸部外科、脳神経外科、泌尿器科、形成外科、乳腺科、救急医療科 (救命救急センター)、麻酔科、臨床検査部、放射線科、病理診断科、リハビリテーション科、集中治療科、小児疾患治療センター、子どものこころ診療センター、遺伝カウンセリングセンター、リプロダクションセンター、移植センター
- **1日平均外来患者数** 1939.4名
- **1日平均入院患者数** 705.5名
- **主な認定施設** 日本医療機能評価機構認定病院、三次救急指定病院、災害拠点病院 (埼玉 DMAT 指定病院)、地域がん診療連携拠点病院



研修プログラムの特色

- ① 厚生労働省が掲げる研修理念を実現するもので、医師としての診療能力を幅広く身につけるために、プライマリケア習得を各カリキュラムの基本としています。
- ② プライマリケアをさらに身に付けることを目的とした研修を今年度より新たにスタートしました。
- ③ 必修科目履修では、同省が定める到達目標の確実な達成を図っています。希望履修選択期間には、標榜する診療科のどれをも選択できるとともに、同時期に獨協医科大学病院や日光医療センターで標榜する診療科も選択研修できます。また、小児科、産科婦人科や外科系に特化したプログラムも設けています。
- ④ 専門・高度医療を実践するためのミニワーク・カリキュラムを重層的に備えています。
- ⑤ 臨床研究の基礎トレーニングができます。
- ⑥ 医師としてのキャリア構築につながります。

プログラム例 一般プログラム (募集定員 38名)

	1~4週	5~8週	9~12週	13~16週	17~20週	21~24週	25~28週	29~32週	33~36週	37~40週	41~44週	45~48週
1年目	内科						救急部門		外科		麻酔科	
2年目	小児科	産婦人科	精神科	地域医療		希望履修選択科目						

- ・ローテーション順は各自によって異なります。詳細はお問い合わせください。
- ・その他 小児科特化プログラム (定員: 2名) 産科婦人科特化プログラム (定員: 2名) 外科系特化プログラム (定員: 8名)

研修医の処遇

- 給与** 月額 34万円 (一律支給)
※月額には時間外手当 8万円分を含む
- 諸手当** 当直手当
- 保険** 日本私立学校振興・共済事業団 (公的医療保険 / 公的年金)、労災保険、雇用保険、医師賠償責任保険 (施設及び個人) 加入
- 勤務時間** 8時 50分 ~ 17時 10分
- 当直** あり (4 回程度 / 月)
- 休暇** 第 3 土曜日、日曜日、国民の祝祭日、開学記念日、年末年始、有給休暇 (1 年次: 15 日間、2 年次 17 日間) ※年 5 日間のフレックス休暇を含む
- 宿舎** あり (有料)
- その他** 学会、研究会への参加費用支給・定期健康診断・採用時健康診断・各種予防接種 他

主な臨床研修協力病院・協力施設

- ・ 獨協医科大学病院
- ・ 獨協医科大学日光医療センター
- ・ 春日部厚生病院
- ・ 越谷市立病院
- ・ 越谷ハートフルクリニック
- ・ 新越谷病院
- ・ 東埼玉総合病院
- ・ 深谷赤十字病院
- ・ 久喜すずき病院
- ・ 順天堂大学医学部附属順天堂越谷病院

他 4 施設

当院の魅力

県内最大規模の病院です! 他大学出身者多数!

当院は交差する二つの路線、JR 南越谷駅と東武スカイツリーライン新越谷駅から徒歩 3 分程の場所に位置し、交通の便が極めて良いところ。病床数は病院全体で 928 床と県内最大規模で、手術室も 22 室あり、最先端の機器を導入しています。県内外から多くの患者さんが訪れ、大病院でありながら地域医療を支える役割も担う、埼玉県東部の中核病院です。

研修プログラムは、一般プログラムの他に小児科・産科婦人科・外科系のプログラムを備えています。希望履修科目選択期間では、当院および獨協医科大学病院・日光医療センターが標榜するすべての診療科・部のどれをも選択することができ、ローテーションの順番も、できる限り皆さんの希望に添えるよう調整しています。将来進みたい診療領域が決まっていなくても、既に決まっている方も、研修期間でしか経験できない、あらゆる科目の知識に触れることができるプログラムです。

研修医の出身大学は様々ですが、出身や年齢にかかわらず、和気あいあいと語り合い、切磋琢磨しています。オン・オフをうまく切り替えながら、のびのびと研修している研修医が多いのも、当院の特徴です。



研修責任者からメッセージ



松島 久雄
臨床研修センター長

当院は埼玉県越谷市に位置し、地域人口 180 万人の基幹病院として地域医療の重要な役割を担っております。病床数は 928 床、手術室は 22 室と県内最大規模です。大病院でありながら市中病院のような研修が魅力的であり、2023 年からはプライマリケアを身につけるための研修もスタートしました。臨床能力のみならず、医師としての基本的価値観を身につけることを目的とした、一般、小児科、産科婦人科、外科系プログラムの 4 つのプログラムを運用しています。丁寧な指導、精神面でのサポート、充実したカンファレンス、off the job トレーニングなど要望に応じて Up to Date な研修を心がけています。

都心へのアクセスが良く、学会参加や休日のリフレッシュにも適した環境です。獨協医科大学埼玉医療センターで充実した卒後研修をお勧めします。

先輩研修医からメッセージ



伊藤 肇大
研修医 1年目

獨協医科大学埼玉医療センター研修医 1 年目の伊藤肇大です。当院の魅力は大病院でありながら、市中病院のような研修を行える点だと私は思います。指導医の先生方も研修医それぞれに適したご指導をしてくださり、自分次第では病棟管理や手技等様々なことを学べます。研修医も様々な場所から集まっており、交流も多く、互いに高めあうことができると思います。皆様が国家試験を終えて、共に研修できる日を心待ちにしております。



吉浦 梨香子
研修医 1年目

獨協医科大学埼玉医療センター研修医 1 年目の吉浦です。当院は大病院でありながら、市中病院のような特徴もあり、幅広く症例や手技を経験できることが最大の魅力だと思います。また、同期の仲が良いだけでなく、先輩研修医やご指導くださる先生方も優しい方が多く、大変なことがある中でも、2 年間を通して良い雰囲気の中で研修生活を送ることができると思います。興味のある方はぜひ病院見学へお越しください。研修医一同お待ちしております。

女性医師支援コーナー

当院では女性医師支援センターを設置しており、女性医師が働きやすい環境づくりを目指しています。学内外の女性医師、研究者同士との情報交換を通し、医師としてのキャリア継続に役立つよう努め、病院全体における男女共同参画の啓発活動にも力を注いでいます。隣接した保育所もあり、延長保育や、週 3 回 2 4 時間保育も実施しているため、育児をしながらでも安心して研修できます。

他に、初期研修修了後には育児短時間勤務制度が利用できます。専任教員やレジデント (後期研修・専攻医) の身分を保有したまま、週 20 時間の短時間勤務が申請でき、各局での柔軟な勤務が可能となります。また、保育所利用などを含め、勤務継続のための相談や、短時間勤務経験者からアドバイスをもらいたい場合、女性医師支援センターが窓口となり、先輩医師に取りつくことも可能です。(女性医師支援センターサイト: <https://dept.dokkyomed.ac.jp/dep-k/jyoseishi-k/>)

病院見学、その他イベント・説明会等の情報

- 病院見学のお申込み手順
- ① 下記 URL よりサイトへアクセス ② メールフォームにてお申込み ※見学は随時受け付けております。詳細はお問い合わせください。

連絡先 獨協医科大学埼玉医療センター、臨床研修センター事務局

住所 〒343-8555 越谷市南越谷 2-1-50

T E L 048-965-7842 (直通)

F A X 048-965-9356

E-mail k-kenshu@dokkyomed.ac.jp

U R L <https://www.dokkyomed.ac.jp/hosp-s/>

アクセス JR 武蔵野線南越谷駅、東武スカイツリー

ライン新越谷駅から徒歩 3 分

